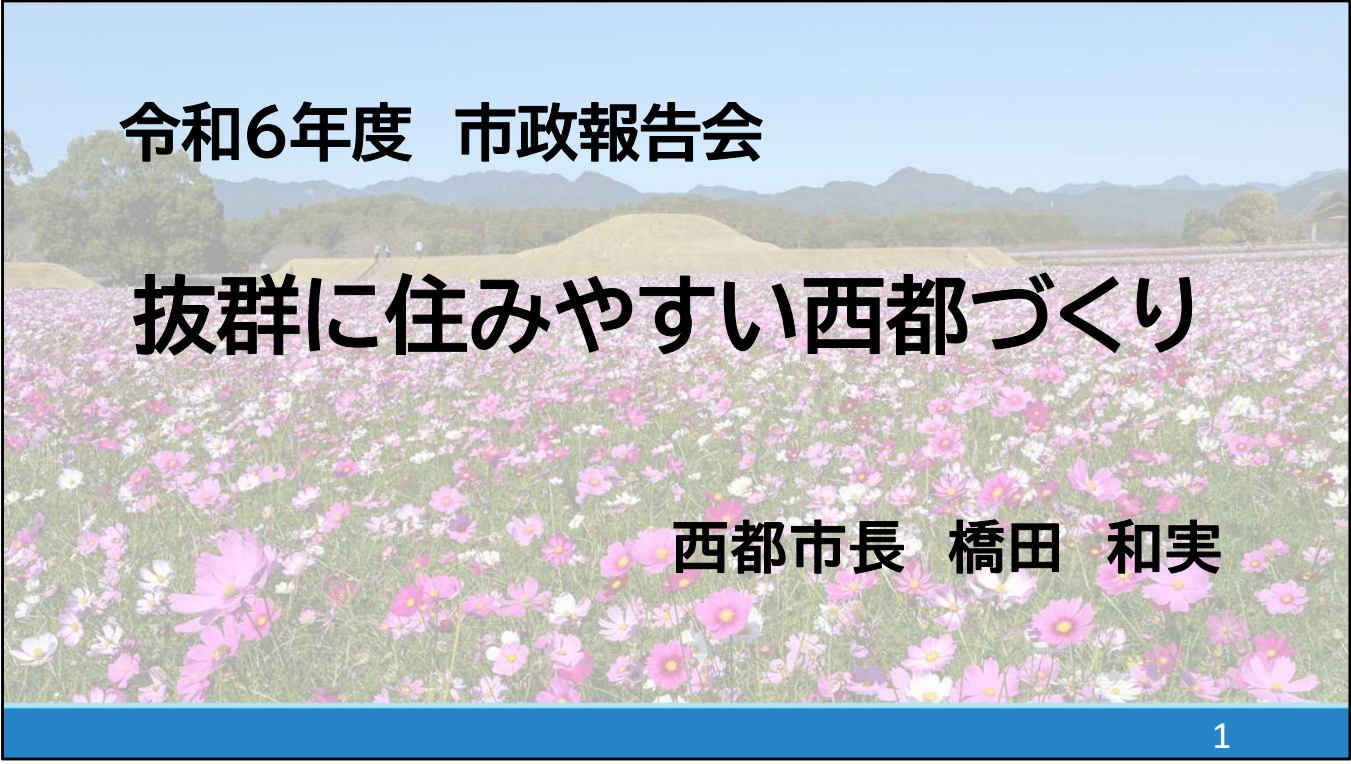




令和6年度 市政報告会

抜群に住みやすい西都づくり

西都市長 橋田 和実

1

本来であればもっと早い段階に市政報告会を開催する予定でしたが、新型コロナの影響で開催が厳しい状況でありました。

今は変化の激しい不確実な時代と言われており、世界各地での紛争、円安等による物価高、多様化する災害など様々な課題がありますが、最も深刻な課題は「人口減少、少子高齢化」です。全国的な問題となっていますが、いかに対応していくかが問題となっています。



はじめるまち。
西都市

あなたのためにはあらゆる施策を講じます。

本日 お伝えしたいこと

- ①人口減少と少子高齢化について
- ②子育て支援について
- ③安定した雇用創出について
- ④移住・定住の推進について
- ⑤高齢者福祉と健康増進について
- ⑥地域医療について
- ⑦防災・危機管理について
- ⑧市財政の健全化について
- ⑨魅力の発信について

2

今回は主に「人口減少、少子高齢化」に対する市の取組を中心に、現在の「抜群に住みやすい西都づくり」の取組について報告させていただきます。

その後に、市の財政状況や市の魅力発信について報告いたします。



はじめるまち。
西都市

あなたのためはじめるまちを応援するまちへ。

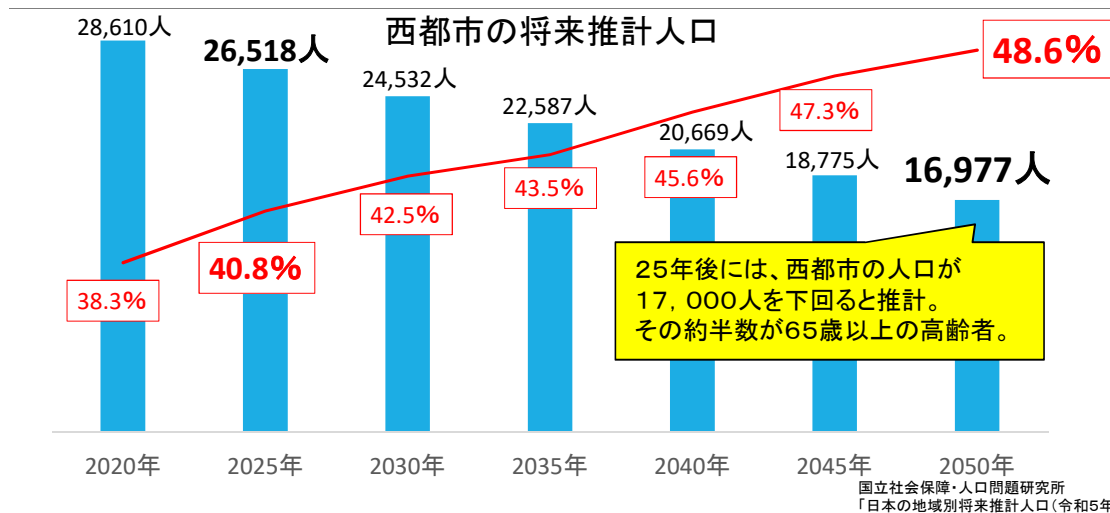
①人口減少と少子高齢化について



はじめるまち。
西都市

あなたのためにある施策をすすめるまちへ。

人口減少と高齢化



西都市の将来推計人口ですが、来年の2025年には人口が26,518人、高齢化率が40.8%となっていますが、さらに25年後の2050年には人口が16,977人、高齢化率が48.6%と推計されており、人口が17,000人を下回り、その約半数が65歳以上の高齢者になると推計されています。

【①人口減少と少子高齢化について】

令和6年4月24日 人口戦略会議分析レポート



はじめるまち。
西都市

あなたのはじめるまちを応援するまちへ。

西都市の若年女性人口（20～39歳）の減少率（～2050年）

49.5%

今回の調査では、「消滅可能性自治体（744自治体／全国1729自治体）」に該当しなかったものの、若年女性人口が減少し続ける限り、出生数は低下し続け、総人口の減少に歯止めがかからない。

持続可能な「ふるさと西都」を目指して！

5

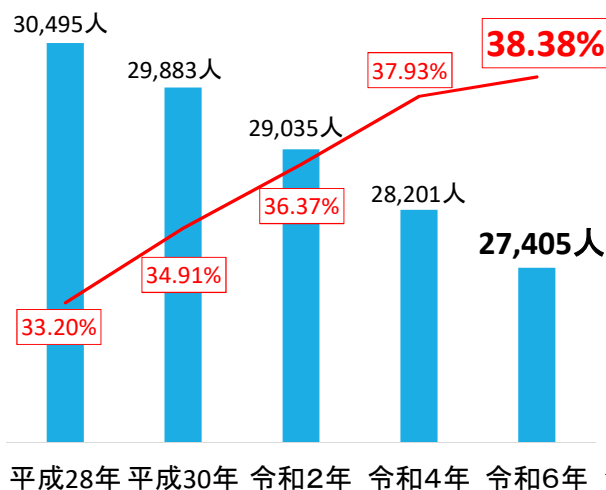
令和6年4月24日に人口戦略会議分析レポートが発表されましたが、
若年女性人口（20～39歳）の減少率が50%を超えると「消滅可能性自治体」に該当します。
西都市は49.5%でしたので、かろうじて該当しませんでしたでしたが、若年女性人口が減少し続ける限り、出生数は低下し続け、総人口の減少に歯止めがかからない状況になります。
そのため、これ以上、若年女性人口、出生数が減らないようにしなければなりません。



はじめるまち。
西都市

あなたのためにある施策をすすめてまいります。

現在の西都市の人口推移



令和6年5月1日時点

人 口 27,154人
高齢化率 39.02%

何としても人口減少、高齢化
を食い止めなければならない！

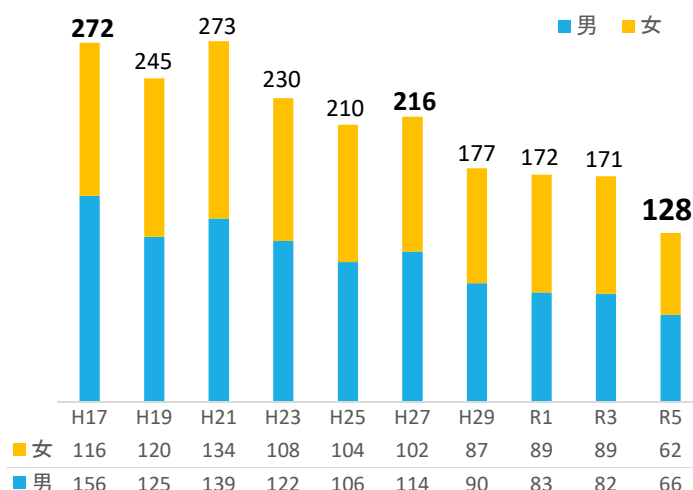
現在の西都市の人口（5月1日時点）は、
27,154人、高齢化率が39.02%となっています。



はじめるまち。
西都市

あなたをはじめみんなを笑顔にするまちへ。

西都市の出生数推移



平成17年(2005年)

出生数 272人(男156人、女116人)

平成27年(2015年)

出生数 216人(男102人、女114人)

令和5年(2023年)

出生数 128人(男66人、女62人)

【令和5年 地区別の出生数】

- ◇ 妻 地区 : 92人
- ◇ 穂 北地区 : 8人
- ◇ 三 納地区 : 5人
- ◇ 都於郡地区 : 10人
- ◇ 三 財地区 : 13人
- ◇ 東米良地区 : 0人

10年間で
56人減少

約20年間で
144人減少

出生数ですが、平成17年には272人でしたが、令和5年には128人となっており、20年で半減しております。



はじめるまち。
西都市

あなたのためはじめるまちを応援するまちへ。

②子育て支援について



子育て支援

【現在の取組】

①妊娠期から子育て期まで切れ目無い支援

- ☞主に妊婦を対象にした事業
- ☞主に子どもを対象にした事業
- ☞特に支援を必要とする子及び保護者を対象にした事業
- ☞不妊治療等助成事業【県内トップクラス】

②第2子以降保育料無償化

③子ども家庭センター設置

④子ども医療費

未就学児は無料、小中学生1,000円／月

⑤小学校における障がい児童への介助支援 (学校生活支援員)

【令和7年度～予定】

◎子ども家庭課【仮称】設置

◎子ども医療費 拡充 小学生まで無料、 中高生1,000円／月

令和5年
西都市『ベビーファースト』宣言

「愛と笑顔あふれる
子育てを応援します」



子育て支援として、

①妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援

②第2子以降保育料無償化

③子ども家庭センター設置

④子ども医療費 未就学児は無料、小中学生1,000円／月

⑤小学校における障がい児童への介助支援（学校生活支援員）を実施。特に、不妊治療等助成事業は県内でもトップクラスの助成を行っています。

また、第2子以降の保育料を無償化することで、仕事をしながらもたくさんの子ども育てやすい環境づくりを目指しています。さらに、令和6年度に子ども家庭センターを設置し、子どもだけでなく、家庭も包括してサポートする体制を確立しました。

今後は、令和7年度に子ども家庭センターを「子ども家庭課【仮称】」に組織改編することで、さらなるサポート体制を構築します。

また、子ども医療については、小学生まで無料、中高生は1,000円／月にする予定であります。高校生まで無

料にできないか前向きに検討しています。



中学校再編統合

妻中学校
穂北中学校
三納中学校
都於郡中学校
三財中学校

令和8年度～
西都市立 西都中学校
(妻中学校敷地に設置)



教育、部活動、同世代との交流などの充実

中学校跡地は
有効活用法を検討

遠距離通学となる生徒のために、各地区から
スクールバス等を運行して登下校の安全を確保

※原則、登校日は朝1便、放課後2便。土曜日は朝夕1便ずつ。

中学校再編統合についてですが、市内の5つの中学校（妻中、穂北中、三納中、都於郡中、三財中）が令和8年度に「西都中学校」に統合されます。これは、人口減少が進むなかで、1学年1クラス、なかには1クラスの生徒数が一桁の中学校もあり、教育や部活動、同世代との交流等が不十分なところがあるためです。

統合することで、同世代で切磋琢磨してもらうことを期待しています。

西都中学校は、現在の妻中学校の敷地内に設置を予定しておりますが、遠距離通学になる生徒のために各地からスクールバス等を運行して登下校の安全を確保します。また、中学校跡地については、その有効活用法を今後検討していきます。



はじめるまち。
西都市

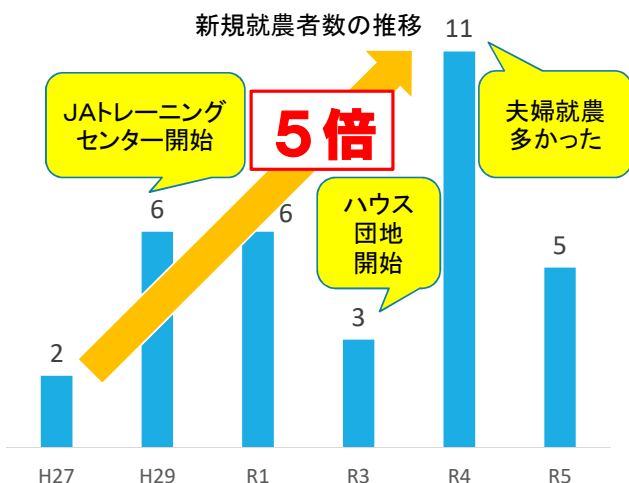
あなたと会社はじめるまちを応援するまちへ。

③安定した雇用創出について



新規就農の支援

新規就農者数の推移



◎完全独立までの手厚いサポート

【1年目】農業の基礎を学ぶ

○トップ農家での実践研修

市内のトップ農家にて、土作りから実践的に学ぶ

【2～3年目】初期費用を抑えて就農

○JAトレーニングセンター就農

ハウスや機械・設備一式をリースできる施設で初期費用を抑えて就農（最長2年間）

【3年目～（希望者のみ）】新規就農者定着支援

○ハウス団地

新規就農者が安心して営農できるハウス団地を開設。一定期間のリース終了後はハウスの所有が可能。

「完全独立」を目指す

西都市は「農業のまち」ですので、新規就農にこれまで力を入れてきました。

JAと協力しながら、「トップ農家での実践研修」「トレーニングセンター就農」「ハウス団地」により新規就農者数が増えてきました。

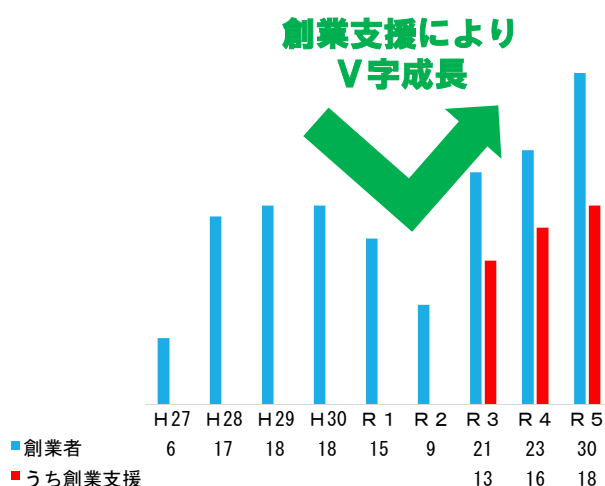
今後は、親元就農にも力を入れていきたいと考えています。



はじめるまち。
西都市

あなたのためにはあらゆる施策を講じます。

新規創業の支援



◎創業等支援事業補助金

最大 **160** 万円

基本額 補助基本額 50万円
加算額 50歳未満または地域おこし協力隊 50万円
西都市が指定する業種 30万円
中心市街地エリア 30万円

◎令和5年度実績

◇20件申請のうち18件採択
◇平均交付確定額 約111万円

商業については、新規創業の支援を行った結果、令和3年度からV字成長しています。

創業等支援事業補助金として最大160万円を支給しており、これは他市町村よりも手厚いものになっています。令和5年度は、20件申請のうち、18件が採択。平均交付確定額が約111万円となっています。



企業誘致の推進

◎西都市の奨励金制度

- ①雇用奨励金 30～40万円／人(加算あり)
- ②企業立地助成金
償却資産取得費×10%
- ③人材採用支援助成金
人材確保・育成に要した経費×50%
- ④オフィス改装助成金
改修等に要した経費×2／3
- ⑤オフィス賃借料助成金
年間賃借料×50%×3年間
- ⑥通信回線使用料助成金
年間使用料×80%×3年間

◎3年間固定資産税の課税免除(最大5年間)

これまでに誘致した企業は

33社
(従業員数 約1,600人)

○株式会社キャスター(鹿野田)

令和5年10月4日
東京証券取引所グロース市場に上場
(フルリモート企業としては初上場)

○株式会社SEミート宮崎(岡富)

令和6年「ハラール認証」基準を満たした牛肉
の処理施設として、宮崎県内で初めて西都市
で操業
→新たな市場(世界人口の4分の1であるイス
ラム教徒)の開拓と農家の経営安定を目指す

企業誘致については、様々な助成を行うことで、これまでに「33社」を誘致することができました。
従業員も約1,600人となっており、多くの雇用が生まれています。



はじめるまち。
西都市

あなたのためはじめるまちを応援するまちへ。

④移住・定住の推進について



移住・定住の促進

◎移住支援金

西都市内に移住し、就業又は起業した方 最大 **160万円**

◎子育て世代移住促進住宅取得助成金

移住者が住宅を新築又は購入 最大 **200万円**

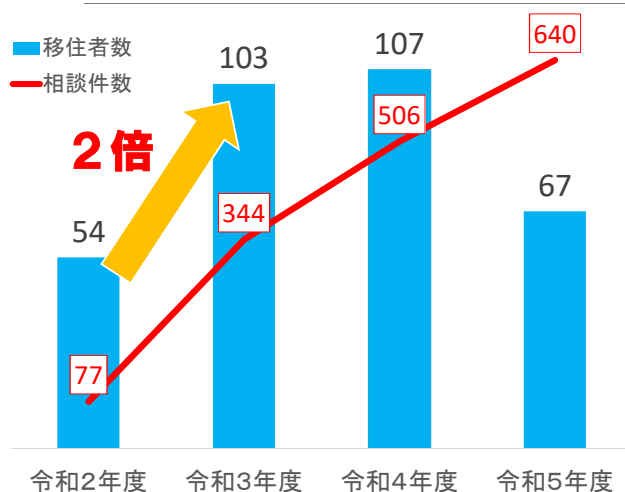
◎お試し滞在等助成金

宿泊費・交通費の一部助成

西都市に多くの移住者を呼び込むために、
移住支援金を最大160万円、子育て世代移住促進住宅
取得助成金を最大200万円用意しています。
また、西都市を知ってもらうために、試しに滞在してみ
たいという方向けに、宿泊費・交通費の一部を助成して
おりますので、
皆さんの知り合いで西都市に移住してみようかとお考え
の方がいれば、是非とも助成金を活用していただきたい
と思います。



移住者・相談件数の推移



令和2年度～
移住定住の取り組みを開始

令和3～4年度
100人以上 移住

移住者倍増！

相談件数増加中！

令和2年度から移住定住の取組を始めたことで、令和3～4年度は100人以上に移住してもらいました。
また、相談件数は年々増加しています。

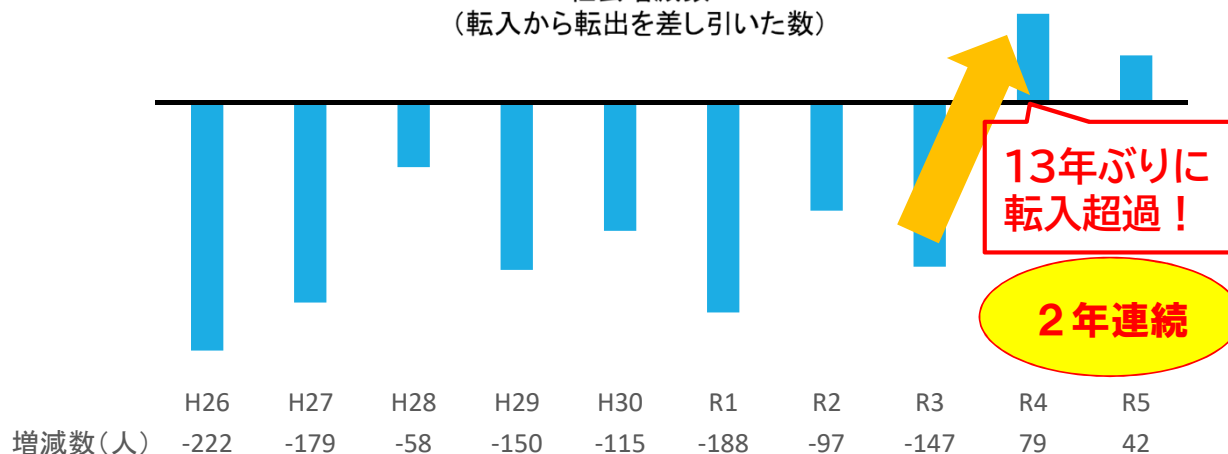


はじめるまち。
西都市

誰がたのほじめるまちを育てるまちへ。

社会動態

社会増減数
(転入から転出を差し引いた数)



社会動態とは、転入と転出による人口の動きのことです。対して、出生と死亡による動きのことを自然動態と言います。

グラフは転入から転出を差し引いた数になりますが、令和3年までは転出者の方が多い状況でありました。

しかし、移住定住の取組を強化した結果、令和4年に13年ぶりに転入者の方が多くなりました。

さらに令和5年度も転入者の方が多くなっており、2年連続の転入超過となっています。



はじめるまち。
西都市

あなたのためはじめるまちを応援するまちへ。

⑤高齢者福祉と健康増進について



いきいき百歳体操(平成27年度開始)

週1回、公民館などでDVDを見ながら30分程度の簡単な体操

令和5年度末現在 38箇所

参加者数 619人(最高齢 99歳)

参加者の声

- 足腰の痛みが減った
- 集まって交流できて元気になった

実施地区への支援

- 理学療法士による運動支援
- 歯科医師・歯科衛生士による口腔ケアや
口腔機能向上のための指導
- 保健師・管理栄養士による支援



他にも……

- ☞ 敬老バス・デマンド型乗合タクシー事業
- ☞ 西都市シルバー人材センター運営費補助金
- ☞ 高齢者スマホ教室 など

高齢の皆さまがいつまでも健康で元気であってほしいので、市では「いきいき百歳体操」を実施しています。令和5年度は市内38箇所で開催され、計619人に参加していただき、多くの方に喜んでいただいています。

他にも、車の運転ができない高齢者のために敬老バス・デマンド型乗合タクシー事業で支援したり、まだまだ働く意欲のある方々が所属しているシルバー人材センターに対しても多くの補助金を支給しています。また、スマートフォンの使い方が分からない方のために高齢者スマホ教室を開催したところ、参加者が子や孫とテレビ電話等で頻繁に連絡を取れるようになり、大変喜ばれています。



はじめるまち。
西都市

あなたとのはじめを応援するまちへ。

⑥地域医療について



西都市の医療環境①

- 👍 内科系が充実
- 👍 整形外科・リハビリテーション科が充実
- 👍 「耳鼻咽喉科」「産婦人科」がない
- 👍 小児科・呼吸器内科・皮膚科が少ない

市民が安全安心に生活できるようにするために、
不足する診療科目の充実を図る必要がある！

※西都市医療機関開設等支援事業補助金において最大1000万円の補助あり

西都市の医療環境ですが、
診療科目を確認してみると、内科系、整形外科・リハビリテーション科が充実している一方で、
耳鼻咽喉科、産婦人科がなく、小児科、呼吸器内科、皮膚科が少ない状況です。
今後、市民が安全安心に生活できるようにするためには、
不足する診療科目の充実を図る必要があると考えているため、
それらの医療機関の開設支援として最大1,000万円の補助金を用意しております。



西都市の医療環境②

地方独立行政法人 西都児湯医療センター

平成28年4月1日、西都市を設立者として、県内唯一の病院事業を行う「地方独立行政法人西都児湯医療センター」が誕生。

西都・児湯医療圏（人口約9万1千人）を対象として、一次、二次救急及び高度の医療と看護を行い得る中核的医療機関、また夜間急病センターとして、圏内医療機関及び宮崎大学医学部と連携して医療を提供。

☞ 令和6年4月から長田直人氏が今後4年間の理事長に就任

☞ 令和6年4月1日から44歳の内科医（専門は循環器内科）の
常勤医師1名が加わり、常勤医師は4名体制

☞ 児湯郡の町村長から、医療センターの充実に対する要望あり

☞ 西都児湯住民による医療センターの充実に係る要望活動あり

地方独立行政法人 西都児湯医療センターについてですが、平成28年度に西都市を設立者として、県内唯一の病院事業を行うために誕生しました。

医療センターは、西都児湯医療圏（人口約9万1千人）を対象として、一次、二次救急及び高度の医療と看護を行い得る中核的医療機関、また夜間急病センターとして、圏内医療機関及び宮崎大学医学部と連携して医療を提供しています。

令和6年4月から、初代理事長の長田直人先生が今後4年間の理事長に就任されました。

同じく4月1日から内科医の常勤医師が1名加わり、現在は4名の常勤医師体制になっています。

西都児湯医療センターについては、これまでも児湯郡の町村長から医療センターの充実に対する要望が届いています。また、住民による要望活動、署名活動もされているとのことです。



医療センターの再建

令和6年度

「医療センター再建スタートの年」と位置づけ

医療センター

- ☞ 長田直人氏が今後4年間の理事長に就任(令和6年4月1日～)
- ☞ 常勤医師が4名となり、更なる常勤医師確保に向けた取り組み

連携・協力

行政

- ☞ 医師確保に向けた取組みの強化
- ☞ 市役所内に新たに新病院建設対策監(課長級)を配置し、**基本計画策定に着手**

西都児湯住民の悲願 新病院建設を目指す！

そこで、令和6年度を「医療センター再建スタートの年」と位置づけ、医療センターと行政が連携・協力することで、皆さんの悲願である新病院建設を目指してまいります。

そのために、市役所内に、新病院建設対策監(課長級)を配置して、基本計画策定に着手しています。



はじめるまち。
西都市

あなたとのはじめるまちを応援するまちへ。

⑦防災・危機管理について



はじめるまち。
西都市

あなたのはじめを応援するまちへ。

西都市の危機管理

南海トラフ大地震

今後30年以内70%～80%の確率で発生

- ①市役所本庁舎【災害時の防災拠点】～免震構造、嵩上げ～
- ②防災行政無線、防災メールだけでなく、
市公式LINEも活用
- ③防災士と地域の防災組織等の活動支援
- ④建物の耐震診断と耐震補強



市公式LINEの友だち登録をしてください

今後30年以内に70%～80%で発生すると予測されている「南海トラフ大地震」についてですが、西都市は津波の影響は少ないと考えられていますが、地震の影響はありますので、そのための危機管理が必要になります。

まず、災害時の防災拠点となる市役所については、新庁舎を建設時に免震構造、嵩上げをして拠点機能を十分に発揮できるようにしています。

次に、災害時には防災無線でアナウンスしていますが、聞こえづらいとの話を聞きますので、お使いの携帯電話やスマートフォンで防災メールだけでなく、市公式LINEに登録していただき、情報収集をお願いします。

また、市としても防災士や地域の防災組織等の活動を支援するほか、地震による建物崩壊を防ぐため、建物の耐震診断、耐震補強に補助金を出しています。



台風等の浸水対策

令和4年台風14号による被害

家屋や農業ハウスの浸水
土砂崩れ
道路崩落 など

◆西都市民の生命・財産を守るために・・・

👉 一ツ瀬ダムの事前放流 目標水位 196m → 189m

👉 樋門のうち、桜川、鳥子第一、古川を重要樋門に選定

👉 国・県に対して樋門のオートゲート化や排水ポンプ設置等を要望

令和4年の台風14号により家屋や農業ハウスの浸水、土砂崩れ、道路崩落などの被害がありましたが、これから市民の皆さんの生命・財産を守るために、一ツ瀬ダムの事前放流について、九州電力に強く要望することで、目標水位をこれまでの196mから189mまで下げてもらうことができました。

今後は、もう少し下げてもらうことができないか交渉していきたいと思います。

また、西都市にはたくさんの樋門がありますが、そのうち「桜川」「鳥子第一」「古川」を重要樋門に選定し、樋門の管理を徹底することにしました。

あわせて、樋門の開閉をする地元の消防団の命を守るためにも、国・県に対しては、早急な樋門のオートゲート化や排水ポンプ設置等を強く要望しています。



はじめるまち。
西都市

あなたのためはじめるまちを応援するまちへ。

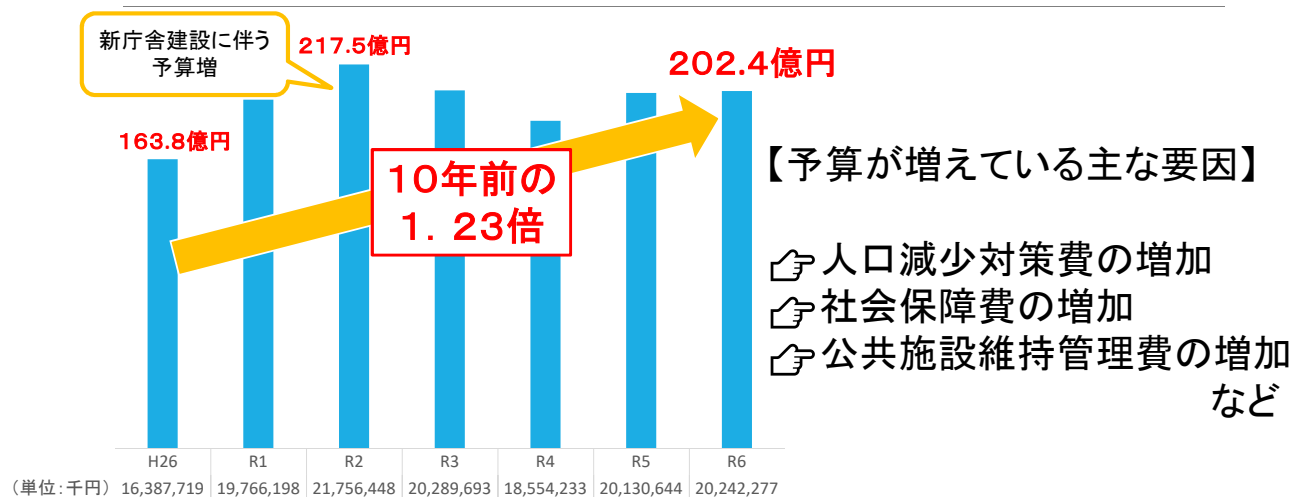
⑧市財政の健全化について



はじめるまち。
西都市

あなたのためにある市政を推進するまちへ。

当初予算の推移



当初予算の推移についてですが、
10年前の平成26年度は163.8億円でしたが、今年度は202.4億円となっており、1.23倍増加しています。

新庁舎建設により、予算が増加した時期がありましたが、予算が増えている主な要因としては、少子高齢化に伴う、人口減少対策費、社会保障費の増加があります。

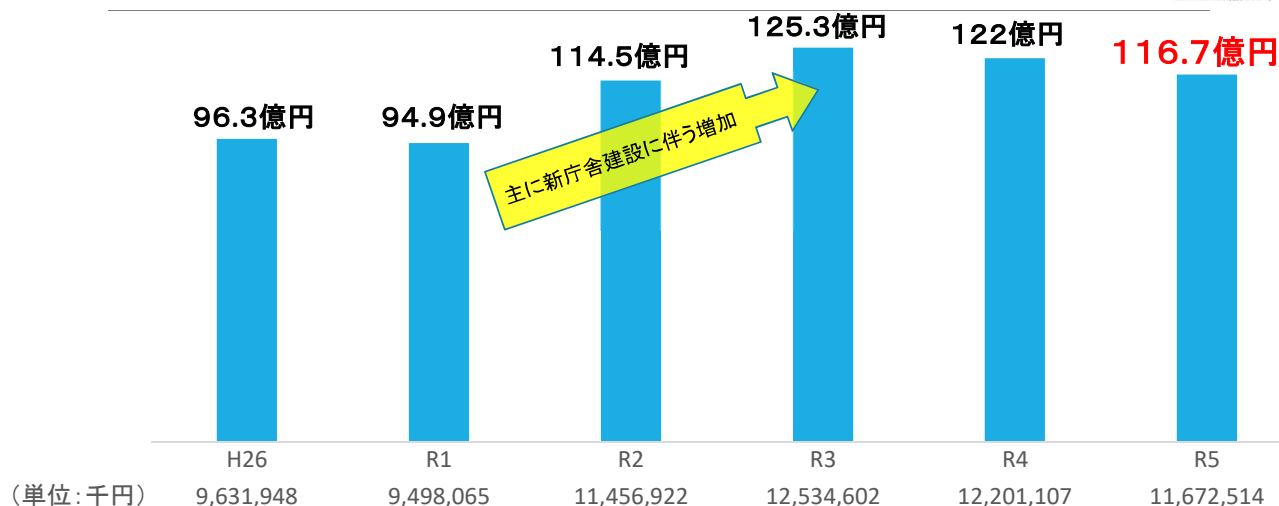
また、西都市の広大な市域には公共施設が多くあり、建設してから相当な年数が経っているために、その維持管理費も増加しています。



はじめるまち。
西都市

あなたのはじめるまちを応援するまちへ。

市債残高の推移



次に、市債残高、いわゆる市の借金の推移ですが、
新庁舎建設に伴い増加した市債125.3億円を、現在
は116.7億円まで下げております。



はじめるまち。
西都市

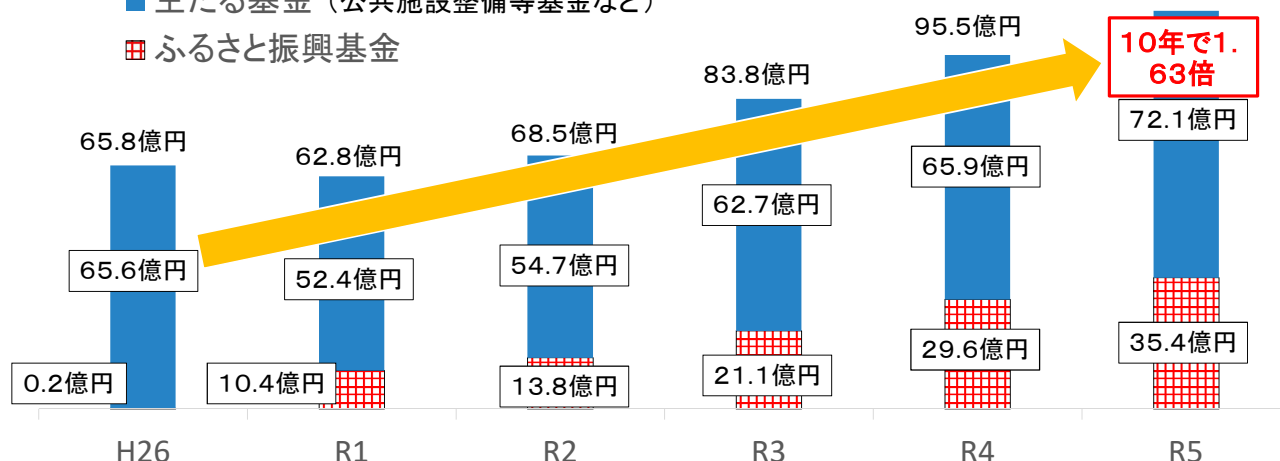
あなたのはじめるまちを応援するまちへ。

基金残高の推移

- 主たる基金（公共施設整備等基金など）
- ▤ ふるさと振興基金

107.5億円

10年で1.
63倍



31

また、基金残高、いわゆる市の貯金ですが、平成26年度に65.8億円だったものが、令和5年度は107.5億円になり、1.63倍増加しています。市債（借金）が減り、基金（貯金）が増えており、市財政は健全なものになっています。



はじめるまち。
西都市

あなたのはじめるまちを応援するまちへ。

ふるさと納税の推進



基金残高増加の要因の大きな1つが「ふるさと納税」になります。

ふるさと納税で寄付された金額の約半分が「ふるさと振興基金」として積み上げています。

西都市へのふるさと納税は、

平成25年には183万円でしたが、令和元年には10億円以上、令和2～4年には毎年20億円以上納付いただきました。

そして、ついに令和5年度には、32.8億円寄付いただきました。

これは返礼品を提供いただく事業者や関係する皆様のご協力のおかげであります。ありがとうございます。



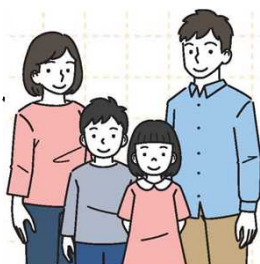
ふるさと納税寄付の活用

令和6年度 30事業（869,251千円）に活用！

①第2子以降保育料無償化事業

【4,000万円】

子育て世帯の負担軽減のため、第2子以降、0～2歳児の保育料を無償化！



②子ども医療費助成事業

【7,456万円】

③予防接種事業

【7,496万円】

④がん健診事業

【4,550万円】

⑤企業誘致活動事業

【4,409万円】

⑥学校生活支援員派遣事業

【4,184万円】

など

多くのふるさと納税を寄付いただいておりますが、令和6年度は30事業、金額では約8億7千万円を活用させていただきます。

具体的には、第2子以降保育料無償化、子ども医療費助成事業、予防接種事業、がん健診事業、企業誘致活動事業、学校生活支援員派遣事業などに活用しています。



今後の財政について

適切な財政運営

- ☞ 立地適正化計画とコンパクトシティ
- ☞ 公共施設の長寿命化と統廃合
- ☞ DX推進、職員等の定数管理 など

積極的な財源確保

- ☞ 市税等の自主財源確保
- ☞ 国・県の補助事業活用
- ☞ ふるさと納税の推進 など

**これまで以上に、健全な財政運営に取り組み、
各種事業を積極的に展開！**

今後の市の財政運営についてですが、次の2本柱で行っていきます。

一つ目が「適切な財政運営」です。

立地適正化計画とコンパクトシティにより、施設をできる限り集約していきます。

また、公共施設の長寿命化と統廃合により維持費の削減を図ります。

そして、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し、職員等の定数管理をしっかり行います。

二つ目が「積極的な財源確保」です。

市税等の自主財源を確保し、国・県の補助事業を活用していきます。

また、これまで以上にふるさと納税を推進していきます。

これまで以上に健全な財政運営に取り込み、各種事業を積極的に展開してまいります。



はじめるまち。
西都市

あなたのはじめるまちを応援するまちへ。

⑨魅力の発信について



ふるさと納税による魅力発信

令和5年度 ふるさと納税額

納税寄付金額 32億8118万円
納 税 件 数 180,819件

今後も、ふるさと納税をキッカケに日本中
に西都市の魅力をPRしていく！

令和5年度のふるさと納税ではこれまで以上に多くの寄付をいただきました。

件数としては18万件を超えており、ふるさと納税をキッカケに日本中に西都市の魅力をPRすることができました。



はじめるまち。
西都市

あなたのためにはあらゆる施策を講じます。



西都市ブランド品創出

市内の優れた産品を地域ブランドとして認証する制度

「西都ピカイチ」初の認定品13品が誕生！！

市役所の若手職員によるプロジェクトチームが企画した
認証制度で、第1回目の審査会を令和6年2月に開催

有識者など特別審査員10人と、一般審査員100人による
試食審査で決定

市外・県外に向けて市が積極的に売り出していく！

西都市には、魅力的なものが沢山ありますが、市民の方も含めてまだまだ多くの人に知られていない、埋もれているものが沢山あります。

そこで、令和5年度の1年間かけて、市役所若手職員で構成されたプロジェクトチームが西都市ブランド品の認証制度を企画しました。

令和6年2月に、有識者などの特別審査員10人と、市民などの一般審査員100人による試食審査会で地域ブランド「西都ピカイチ」13品を決定しました。

認定された13品は、市外・県外に向けて市が積極的に売り出していきます。

今後も、魅力的な商品を「西都ピカイチ」として認定して、魅力発信してまいります。



はじめるまち。
西都市

あなたのはじめるまちを応援するまち。

(一社)まちづくり西都KOKOKARA

民間と行政の中間ポジションから西都のまちづくりを総合的かつ戦略的に考え、
実行するために設立(令和3年9月)



イベント企画・運営や、まちづくり
のワークショップ・講座などを開催



次世代人材の育成、地域経済の活性化が
進んでいる

令和3年9月に一般社団法人 まちづくり西都K O K O
K A R Aが設立しました。

この団体は、民間と行政の中間ポジションから西都のま
ちづくりを総合的かつ戦略的に考え、実行するために設
立されました。

イベント企画・運営や、まちづくりのワークショップ・
講座などを開催しており、次世代人材の育成や地域経済
の活性化が着実に進んでいます。



はじめるまち。
西都市

あなたのはじめるまちを応援するまちへ。

都於郡歴史館 開館

令和6年6月2日

鹿野田 神楽酒造(株) 西の都アグリ館内にオープン

都於郡地区の
3大コンセプト

- ①都於郡城跡
- ②伊東マンショ
- ③ナウマンゾウ

- 都於郡地区の魅力を広く発信できる施設
- 誰もが気軽に集え・学べる施設
- 様々な活動が展開できる柔軟な施設

地域
活性化



令和6年6月2日に
鹿野田の神楽酒造(株) 西の都アグリ館内に「都於郡歴史館」が開館しました。

都於郡地区の

①都於郡城跡 ②伊東マンショ ③ナウマンゾウ

の3大コンセプトをもとに

都於郡地区の魅力を広く発信できる施設、誰もが気軽に
集え・学べる施設、様々な活動が展開できる柔軟な施設
として地域活性化に寄与することを期待しています。

【⑨魅力の発信について】

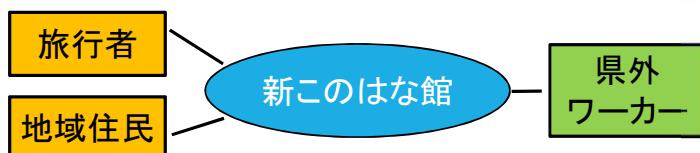
西都原ガイドンスセンター このはな館リニューアル



はじめるまち。
西都市

西都市の魅力を最大限に引き出すまち。

令和7年3月「このはな館」リニューアルオープン予定



【完成イメージ図】

特徴

- ①西都市及び西都原古墳群エリアの魅力を最大限に引き出す着地型観光の創出拠点施設(カフェ及びコワーキングスペース)
- ②特産物等の消費を促進する新たな地域産品の企画・開発拠点
- ③西都市観光を担う人材開発の拠点

※コワーキングスペース: 年齢や性別など関係なく、異なる職業や仕事を持った利用者たちが同じ場所で机や椅子、ネットワーク設備などをシェアしながら、仕事をする場所

西都原にありますガイドンスセンター「このはな館」についてですが、

令和6年度中は休館して、令和7年3月にリニューアルオープンする予定です。

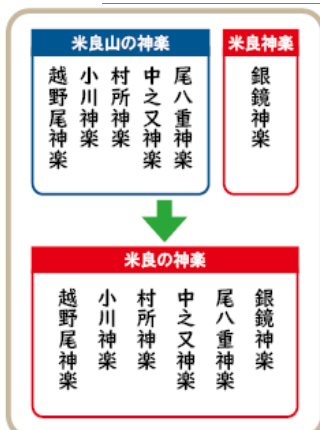
新たなこのはな館は、

着地型観光の創出拠点施設、地域産品の企画・開発拠点、人材開発の拠点という特徴があります。

リニューアルするこのはな館にご期待ください。



「米良の神楽」大阪万博へ



県内初の国指定重要無形民俗文化財

米良神楽 【昭和52年5月17日】

令和5年3月22日

「尾八重神楽」ほか4つの神楽が加わり、

米良の神楽



来年7月～ 大阪・関西万博に出展！

県内発の国指定重要無形民俗文化財である銀鏡の米良神楽ですが、令和5年3月22日に「尾八重神楽」ほか4つの神楽が加わり、「米良の神楽」となりました。

そこで、来年開催される大阪・関西万博に「米良の神楽」を出展して、西都市の神秘的な魅力を発信していこうとしています。



日本遺産サミット開催を誘致

西都市、宮崎市、新富町、高鍋町



平成30年度

西都原古墳群を含む「古代人のモニュメント
—台地に絵を描く 南国宮崎の古墳景観—」
が日本遺産に認定！

（※日本遺産は、全国で104件）

令和8年度

西都原古墳群 等での
日本遺産サミット開催を目指す

平成30年度に、西都原古墳群を含めて、西都市、宮崎市、新富町、高鍋町の2市2町で構成された日本遺産が認定されました。

日本遺産は全国に104件ありますが、毎年、加盟自治体が一同に集まるサミットを開催しています。
そこで、西都市は令和8年度の西都原古墳群等での日本遺産サミット開催を目指しています。

古墳まつりの時期に合わせて開催を考えており、総会は宮崎市のシーガイアで行い、その後にたいまつ行列や炎の祭典などを体験してもらい、まるで古代にタイムスリップしたような感覚を味わえる内容を考えています。

【⑨魅力の発信について】

つむ 紡ぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会 2027 第26回全国障害者スポーツ大会



はじめるまち
西都市

あなたのはじめるを応援するまちへ。

昭和54年の第34回大会「日本のふるさと宮崎国体」以来、48年ぶりとなる「第81回国民スポーツ大会」(令和9年)の開催に向けて準備中！

西都市は…



少年女子サッカー(15～17歳)
@清水台総合運動公園



成年軟式野球
@西都原運動公園野球場

令和9年には「第81回国民スポーツ大会」が宮崎県で開催予定です。

西都市は清水台総合運動公園で少年女子サッカー(15～17歳)と西都原運動公園野球場での成年軟式野球場が開催されます。

これを機会に、西都市のスポーツ環境を全国の関係者にPRして、さらなる集客を図っていきたいと考えています。



プレミアム付商品券の発行

**総額5億2千万円(30%のプレミアム分を含む。)
プレミアム付商品券を発行！**

- ◆予約期間 : 令和6年6月22日～(予定)
- ◆使用期間 : 令和6年8月1日～令和7年1月13日(予定)



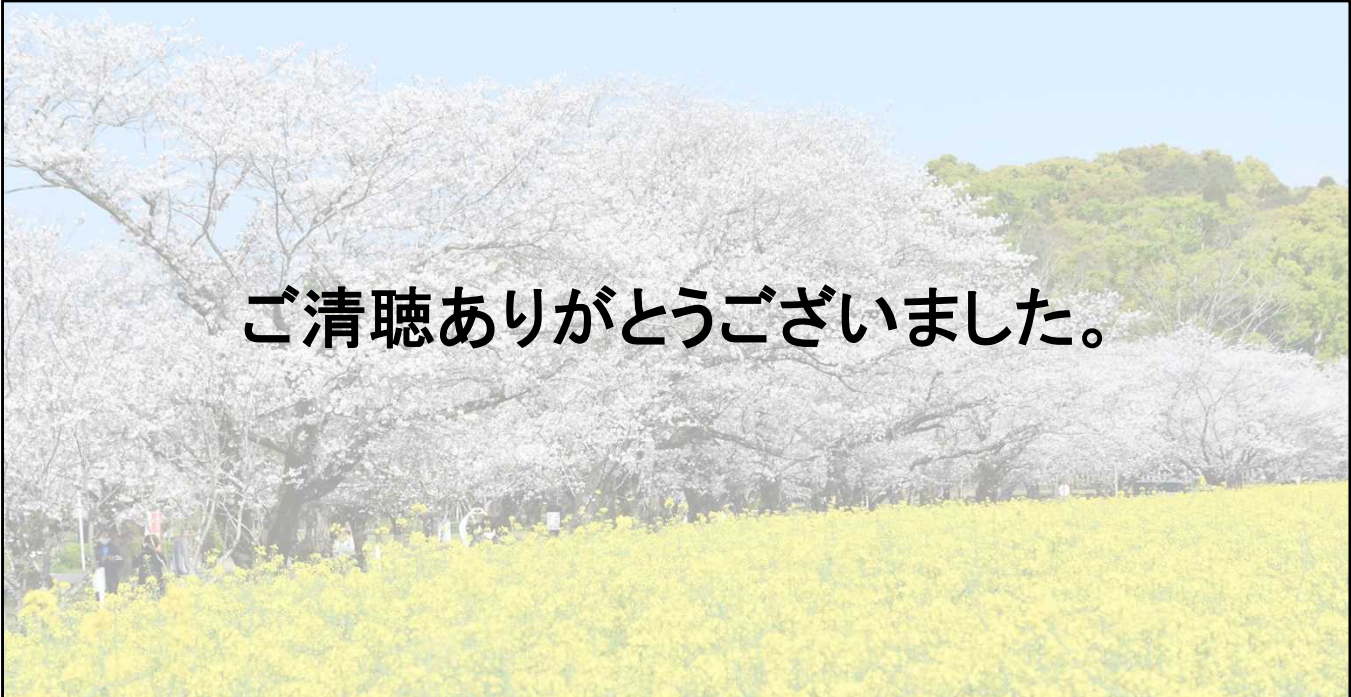
↑特設ページはこちら

市民の皆さんのご負担を軽減しつつ、落ち込んだ
地域経済が活性化することを目指す！

最後に、今年もプレミアム商品券を総額5億2千万円分
(30%のプレミアム分を含む)発行します。

6月22日から予約を受け付けて、8月1日～令和7年
1月13日まで使用できます。

プレミアム商品券によって、少しでも市民の皆さんのご
負担を軽減しつつ、落ち込んだ地域経済を活性化したい
と考えています。



ご清聴ありがとうございました。